



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を碎いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。  
※ 当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

# や 藥 研



## 患者さんにとってよりよい病院にするために ーグッドホスピタル委員会ー

今年2月に黒住副院長の呼びかけで、「グッドホスピタル委員会」を発足しました。この委員会は、患者さんの入院生活を快適に過ごせるようにすることと、スタッフの職場環境を改善するために実際に行動する委員会です。

まず最初に行ったのは、各病棟のディルームに図書コーナーを開設しました(書籍等は職員からの提供)。入院中の患者さんに少しでも情報提供ができればと思い設置しました。今はまだ本の数も少ないですが、今後、病気に関する本や趣味的な本なども増やしていく予定です。

現在は、病棟を中心に活動していますが、今後は、この



▲各病棟ディルームにある図書コーナー

ような活動を外来にも広げていき、心がほっとする病院を目指していきたいと思っています。「ここにこんな物があつたら良いなあ」とか「こうしたらもっと良くなるのに」「こんなことをしたら良いのに」というご意見がありましたら、どんな些細なことでもかまいませんのでグッドホス

ピタル委員会に教えて下さい。(案内前のご意見箱に投書して下さい。)できるだけ患者さん、職員の意見を取り上げて、少しずつですが実現させていきたいと思っています。

何かとストレスの多い現代社会において、

心をリフレッシュするための癒しと安らぎの空間、心の栄養が必要と考えています。そのきっかけ作りができれば、嬉しいです。患者さん、職員にとってより良い(グッドな)病院(ホスピタル)にしていきたいと考えています。

皆様方のご協力をよろしくお願いします。

検査科 栗原 寿和子

▲グッドホスピタル委員会メンバー

写真右上 黒住副院長、前列左端 栗原副主任



### 病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり

### 患者・家族の皆様の権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



### コラム

院長 鬼無 信

- (1) 他に利用したらどうか:今まで新しい使い道はないか、少し変えて他の使い道はないか?
- (2) 他からアイデアを借りられないか:似たものはないか、他に似たアイデアはないか?
- (3) 変更したらどうか:形式を変えたらどうか、意味を変えたらどうか?
- (4) 大きくしたらどうか:何かを加えたらどうか、回数を多くしたらどうか?
- (5) 小さくしたらどうか:分割したらどうか、やめたらどうか?
- (6) 代用したらどうか:他の材料にしたらどうか、他の人にしたらどうか?
- (7) 入れ替えたらどうか:他の順番にしたらどうか、原因と結果を入れ替えたらどうか?
- (8) 反対にしたらどうか:役割を逆にしたらどうか、立場を変えたらどうか?
- (9) 結合したらどうか:目的を結合したらどうか、アイデアを結合したらどうか?

いろいろ考えてみましょう。

# TRIANGLE

～キナシ デキゴトロジー～

H24.5.31&6.7  
スパイラルアップ発表会



▲各部署が一年間で業務を改善したものを見ました。

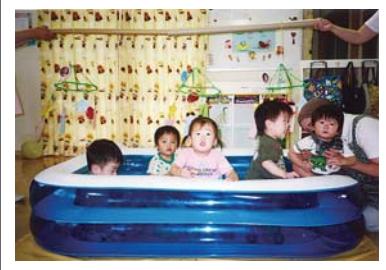


H24.7.12 全体研修会  
スタンダードプリコーション  
(標準予防策)と手指消毒



キナシ大林病院  
すみれ保育所  
だより

七夕



## 糖尿病センター長からの便り

4

## ～糖尿病は歯が命～

昔、「芸能人は歯が命」というコマーシャルがありました。今は「糖尿病は歯が命」です。糖尿病の合併症として「歯周病」が問題となっています。糖尿病の患者さんの唾液は高血糖のために甘くなっています。口の中は細菌だけですが、唾液が甘いと細菌が喜んでどんどん仲間を増やして歯茎を傷めます。糖尿病の患者さんの中には、歯がなくなっている方が非常に多くなっています。歯が抜けて噛む力(咀嚼力)<sup>くしゃくりき</sup>が弱くなると、心血管死亡率は5.1倍に増加します。良く噛む人は、認知症になりにくくとも知られています。認知症も糖尿病の合併症であると認識されていますので、糖尿病の方は歯を大切にして、日頃から良く噛んで食べるよう心がけましょう。

次に、寝つきになりやすい人の特徴をお話しします。「口呼吸で開口咀嚼をする人(いつも口を開けていて、食べる時も口を開けて食べる人)」「口を大きく開けないで話をする人」「片側だけで噛む癖があり、顔が歪んでいる人」「歯がたくさんかけている人」「誤嚥

しやすい人(むせやすい人)」などです。

良く噛んで食べると良いことがたくさんあります。昔の人は良く噛んで食べていました。弥生時代では咀嚼回数は1回の食事で約4000回で、時間は51分。江戸時代では約1500回の咀嚼で食事は22分。現在では咀嚼回数は約600回で食事時間は11分です。

咀嚼の利点を「卑弥呼の歯がいいぜ」という言葉で覚えましょう。「ひ」は肥満防止、「み」は味覚が発達、「こ」は言葉がはつきり、「の」は脳が発達、「は」は歯の病気予防、「が」は癌の予防、「い」は胃の働きを良くする、「ぜ」は全力投球。

最後に川柳を。「噛むほどに ボケがなくなり さわやかに」「ほっぺたが 落ちる物食べ 歯が抜ける」「歯周病 糖尿病へ 向かう道」「守ろうよ どの歯もみんな オンリーワン」「歯とお金 減らさず老後に 備えよう」



糖尿病センター長  
いしだ としひこ  
石田 俊彦

## 新医師紹介

### 泌尿器科

ないとう 内藤 宏仁



7月から勤務し始めた、2ヵ月半が経ちました。初めは、右も左も分からぬ状態でしたが、野村先生や、スタッフの皆さんの温かいご支援のもと、やっと仕事にも慣れてきたところです。

「一つの病気を診る」ことは、患者さん、そしてそのご家族やまわりの方などたくさんの人と向き合うことだと思います。外来では、診察の際に、患者さんとしっかり会話をし、検査や診療についての説明などを行い、入院中の患者さんの病室には何度も訪室して診療していきたいと思います。

お困りのことなどありましたら、なんなりとご相談ください。

## 新非常勤医師紹介

### 内科

たに 谷 丈二



はじめまして。このたび肝臓病外来を担当させていただることになりました谷と申します。専門は消化器内科、主に肝臓内科に関わる診療をしてきました。

この10年間で肝臓病学が大きく進歩し、臨床ではエコー、CT等画像診断技術、肝癌に対する局所療法と慢性肝炎に対するインターフェロン療法など新しい診断と治療法が次々と登場しています。この大きな変化の時代に肝臓病の臨床に携わり、大学病院での仕事と同様の質で皆さんに診療ができるように心がけたいと思います。

※毎月第4土曜日診察、変更の場合もあります。ホームページでご確認ください。

## 新しい透析装置を導入しました。



CE科 たけうち 竹内 いくお 育夫

透析室の第2・第3コーナーの透析装置が、7月30日より新しくなりました。この装置は、今までの通常透析およびオンラインHDFに対応しており、D-FAS(透析に関わる各工程をワンアクションでほぼ自動で行なう)機能によるプライミング、透析開始、透析終了、緊急補液の自動化が可能です。機器の検査も終了し、9月10日より、全自動化を行なうことができるようになりました。



HDFには、オンラインHDFとオフラインHDFという方法があります。オフラインHDFは、ビンや補液バックに入った薬剤を補液として使用するので、ろ過するために使う補液量はすぐなく、12ℓ程度です。オンラインHDFは、透析液をそのまま補液として使用するため、ろ過するために使用する補液量が多くなり(当院では36ℓ程度補液しています)、より多くの老廃物を取り除くことができます。これにより、透析アミロイド症の原因とされている( $\beta$ 2ミクログリブリンという物質の除去効率がよくなり、関節痛・手根管症候群・心臓など各種臓器へのアミロイドの沈着・破壊性骨髄炎などの合併症に対する治療効果が期待できます)。

当院では、10月より順次、オンラインHDF治療の拡大をおこない、より効果的な治療を進めてまいります。

### ■血液透析とは

血液を体外に取り出し、血液透析機(ダイアライザ)に通すことにより、体内にたまつた老廃物を取り除き、血液中の電解質バランスの維持や余分な水分の除去を行い、浄化した血液を体内に戻す方法です。

## 笠居郷歴史さんぽ ④

### ～勝賀城(本丸)～

当院の西に台形の上品な山容をしている山があります。標高は364メートル、この山頂一帯に香西氏が戦闘のための城として築いた勝賀城があります。

頂上には土で搔き揚げた土塁(どるい)があり、これが城の中心部をしっかりと囲んでいます。中世の城とは概ねこのような土と石で出来た城であり、高松や丸亀のお城とはタイプが異なるものです。この城を舞台とした戦は、阿波の三好長治との戦い、香西備前守の反乱、羽床伊豆守との内戦などがありますが、一度として落城していない名城です。

さて、イラストは広大な城域の中心部、本丸と呼ばれる50メートル四方の部分を抜き出しています。本来はどのような建物があったのか再現するべきですが、この城の主要な建築物がどの規模でどのくらいであったかは未詳です。

繩張り(土木の基本設計)の観点からは、本丸の南と北にある横堀(等高線に沿った空堀)は戦国末期の特徴で、やはり北にある喰い違い虎口(こぐち)も同じく天正年間ごろの最新の防御の工夫です。

このように勝賀城は香西氏の滅亡する直前まで改良が続けられていたことが、現在の遺構からもうかがわれます。

絵文／4階 看護助手 すわ 謙訪 ゆうすけ 祐介

おめでとうございます!



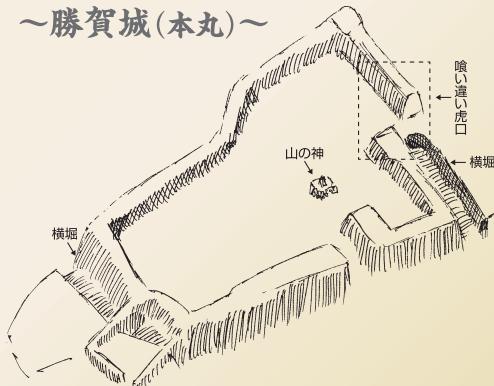
栄養科の太田典子科長が、厚生労働大臣から「栄養指導業務功労者」として表彰されました。

この賞は、長年に渡る本院での栄養管理に関わる功績などが認められ、表彰されたものです。

本当におめでとうございます。

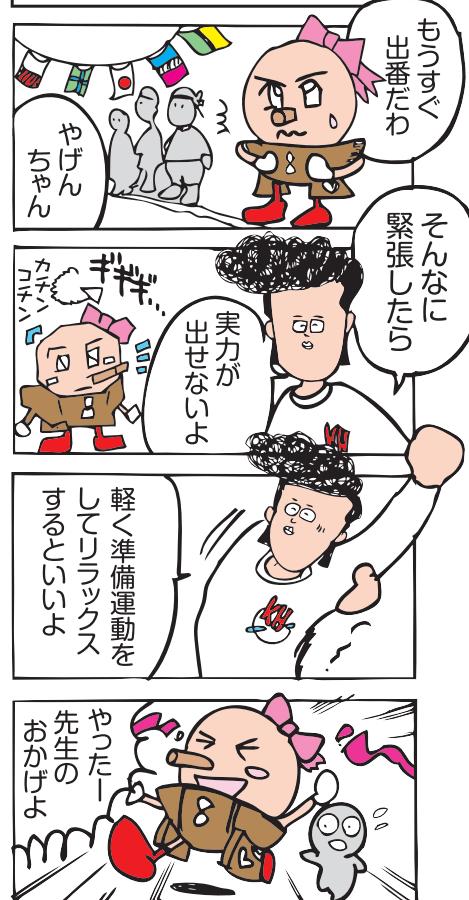
### ●太田科長より一言●

当院で勤務させていただいたおかげで、このような表彰につながり、とても光栄に思います。これからも、患者さんに実行していただける分かりやすい栄養指導を目指して、自己研鑽に努めていきたいと思います。



### それゆけ薬研ちゃん④ —リラックスの巻—

フキ&ゆう



## 食べてついで



栄養科 調理師  
まつばら こ  
松原 まり子

## じゃがいも

秋は寒い冬に備え栄養を体に溜める大切な時期のため、自然と食欲が増すように体ができているといわれています。一年中手に入り、様々な料理に使えるじゃがいもを紹介します。

◎南アメリカのアンデス山麓が原産で、旬といわれるのは5~6月と9~12月頃です。

◎カロリーがごはんの半分でヘルシーです。

### 《主に含まれる栄養素と効力》

◎ビタミンC…風邪の予防、免疫力を高める、抗酸化作用、ガンの予防

◎カリウム…余分な塩分を排出し、むくみ改善

※カリウム制限のある人は摂り方に注意が必要です。

◎食物繊維…便秘の解消



## 新

## 職員紹介

⑤③①  
趣採用  
味日種

④②  
出部  
身地署



もりおか えつこ  
森岡 恵子  
①臨床心理士②医療相談G③6/5④千葉県⑤パレエ



ちゅうじょう ゆうじ  
中條 衍司  
①看護師②4階病棟③6/16④香川県⑤ゲーム・マラソン



おおき まい  
大木 麻衣  
①准看護師②4階病棟③6/16④香川県⑤ゴルフ



さの 佐野 じろう  
①運転手②施設G③8/13④香川県⑤ソーリング・アマチュア無線



にしまち 西町めぐみ  
①看護師②5階病棟③8/16④北海道⑤旅行

## 心臓病・腎臓病・糖尿病の教室を行っています。

心臓病教室	とき 每月第4金曜日午後1時15分~2時 ところ 3階会議室
腎臓病教室	とき 每月第4土曜日午後1時~2時 ところ 3階会議室
糖尿病教室	とき 毎週金曜日(第4金曜日を除く)午後1時20分~2時 ところ 4階カンファレンス室

当院では、患者さん向けに各教室を行っています。関心のある方はどなたでもご参加下さい。



## 声・ごえ・Feed back・フィードバック

御意見箱に寄せられた皆様方のご意見と、病院長からの返答を抜粋で記載します。  
(期間:平成24年7月~9月)

- Ⓐ 屋上庭園に行ってみましたが、手入れが出来ていなくて残念です。患者にとっては、リラックスできる場所になると思うので手入れをしてください。
- Ⓐ 普段の手入れを徹底するようにいたします。
- Ⓑ スタッフの皆さんのお世話で、入院生活が心温かく過ごす事ができました。薬に勝る心の薬という力をいただきました。本当にありがとうございます。
- Ⓐ ありがとうございます。毎回患者さんにそういうていただけますよう、少しでもより良い病院にしてまいります。
- Ⓑ 病棟スタッフに腎臓の病気に関するパンフレットを頼んだら、パソコンで見てくださいといわれた。病院ではちゃんと腎臓を診てくれて感謝しているが、スタッフが勉強不足なのでは?
- Ⓐ 申し訳ありません。今後このようなことがないよう、スタッフ教育を徹底してまいります。もしご都合がつくようでしたら、月に1度腎臓病教室を行っていますのでご参加ください。お待ちしています。
- Ⓐ 子どもを受付のあたりにおいて、レントゲン室に入った時、レントゲンのスタッフの方がわざわざ子どもの様子を見にいらっしゃいました。ありがとうございます。
- Ⓐ ありがとうございます。今後も「心配り・気配り」に気をつけていきたいと思います。
- Ⓐ 売店から外へ出たところの道が、でこぼこしていて危ない。
- Ⓐ 申し訳ありません。できるだけ早急に補修します。
- Ⓐ 久しぶりに病院に来たら、落ち着いた雰囲気で居心地がよかったです。受付の人も優しくてよかったです。
- Ⓐ ありがとうございます。スタッフ一同より一層努力してまいります。

### ◆福祉住環境コーディネーター2級

鎌田弥加恵(リハビリテーション科 作業療法士)  
中村 百恵(リハビリテーション科 理学療法士)

### ◆3学会合同呼吸療法認定士

杉本眞里枝(CE科 臨床工学技士)

### ◆介護福祉士

岡田麻由美(2階病棟 看護助手)

診療実績			
H24年	6月	7月	8月
外来患者数	13,833人	14,113人	14,232人
新入院患者数	206人	184人	204人
退院患者数	207人	207人	183人
地域医療支援病院紹介率	21.2%	23.6%	27.9%
救急車搬入件数	21件	45件	39件
救急車搬入後の入院数	8人	24人	26人
手術件数	62件	62件	50件

## 編集後記

ロンドンオリンピックでは、日本時間深夜に行われる競技を応援するため、寝不足になった方も多かつたと思います。オリンピックと同時に開催されるパラリンピックのことはご存知ですか?

1948年に、イギリスのストーク・マンデビル病院の医師の提唱により開催された競技会を起源としています。一病院での試みが国際大会にまでなるということは、とても素晴らしいことだと思います。

(T)